

# 科学技術イノベーション総合戦略2014 ～未来創造に向けたイノベーションの懸け橋～ 【概要】

## 第1章

科学技術イノベーション立国を目指して .....P2

## 第2章

科学技術イノベーションが取り組むべき課題 .....P3

## 第3章

科学技術イノベーションに適した環境創出 .....P1 1

## 第4章

総合科学技術・イノベーション会議の司令塔機能の発揮 .....P1 8

# 第1章 科学技術イノベーション立国を目指して

この1年間の科学技術イノベーション政策運営  
総合科学技術会議の司令塔機能の強化

## <政策面>

- 基本計画、総合戦略を主柱とする科学技術イノベーション政策全体の体系化・重点化
- 総合戦略を基軸とする予算と直結した年間PDCAサイクルの確立
- 重要課題解決に向けた取組
- 2大「国家重点プログラム」SIP・ImPACTの推進
- イノベーション創出環境の改革

## <予算面>

- 資源配分方針、アクションプラン等を通じた政策の重点化・大括り化
- 科学技術イノベーション予算戦略会議による関係府省の連携・調整

## <法制度面>

- 総合科学技術会議及び事務局機能の強化

## 科学技術イノベーションを取り巻く最近の動き

### ① 経済の回復・再生から持続的成長の実現へ

民間主導の持続的経済成長を実現していくことが不可欠。

### ② 科学技術主導の経済成長へ

これまで中心だった工業技術の進歩・生産性向上をベースとした「工業経済モデル」から、科学技術の知見をベースとする「サイエンス経済モデル」へと変化。

### ③ 本格的な‘知’の大競争時代へ

我が国の企業や産業のみならず、大学さらには研究者個人も激しいグローバル競争の渦中に。

## 科学技術イノベーションの3つの役割

### 経済再生を確実にする 原動力

力強い成長軌道に復帰し、成長力の底上げと好循環を図り、経済再生を確実にしていく。  
科学技術イノベーションはその中核となる原動力。

### 将来の持続的発展の ブレークスルー

国際競争力を確保し持続的発展を実現させるためには、イノベーションを機軸とする必要。

### グローバル経済社会での プレゼンス向上の切り札

我が国の人的能力や技術力の高さは国力の源泉。  
世界トップのイノベーション拠点として世界を惹きつけ、所得や雇用を確保する必要。

## 今後の科学技術イノベーション政策の方向性

- 科学技術イノベーション = 明るい未来に向けたブレークスルーの役割を担う**‘頼みの綱’** + **‘生命線’**
- 国家戦略として取り組むべき**‘先行’**かつ**‘先攻’**投資が必要。
- 国全体で**‘世界で最もイノベーションに適した国’**の実現に向け取り組み、我が国を**‘世界のイノベーション発信拠点’**へ。

## 科学技術イノベーションで拓く 日本の未来

—2030年に実現すべき我が国の姿—

- ◆ 世界トップクラスの経済力を維持し持続的発展が可能となる経済
- ◆ 国民が豊かさと安全・安心を実感できる社会
- ◆ 世界と共生し人類の進歩に貢献する経済社会